

テキスタイルデザイナー 鈴木マサルの展覧会 2 会場で開催

vol.1 鈴木マサルのゴールデンウィーク - 傘とテキスタイル - 2017

会期：2017年4月29日（土）～5月7日（日） 会場：ライトボックススタジオ青山

vol.2 familiar ZOO by Masaru Suzuki

会期：2017年5月10日（水）～7月10日（月） 会場：ファミリア銀座本店 1F イベントスペース「CUBIE」



visual design by minna

自身のブランド「OTTAIPNU（オットアイピヌ）」を初め、国内外のメーカーやブランドのデザインを手がける、テキスタイルデザイナー 鈴木マサル。毎年、梅雨の季節が始まる前に開催されてきた展覧会を、今年はゴールデンウィークの始まりと共に2つの会場で2展続けて開催いたします。

1つ目は「**鈴木マサルのゴールデンウィーク**」と題し、南青山のライトボックススタジオ青山にて開催。鈴木マサル本人が毎日在廊し、会場内で制作を行います。制作するのは会場全体。テキスタイルをデザインするように、色と形によって起こる空間の変化は、普段アトリエで行われている作業を覗くような体験ができるでしょう。また、今年も雨傘の新作と2月に発表したファブリック版画をメインに展示、販売致します。

2つ目は、今年創立67周年を迎える、ベビー子ども服ブランド familiar（ファミリア）とのコラボレーションによる「**familiar ZOO by Masaru Suzuki**」。1957年に誕生したファミリアのロングセラーアイテムであるデニムバッグのものづくりをベースに、創立年数にちなみ"67種類"の限定デザインを提供。ファミリア専属の加工者が、刺繍、アップリケ、縫製と全て手作りで仕上げる"一点もの"の「familiar ZOO bag」を一同に展示、販売致します。柄のモチーフは、67種類の動物たち。ファミリア銀座本店 1F イベントスペース「CUBIE」を会場に、鈴木が描く不思議なフォルムの動物たちが集う、familiar ZOOが開園します。

「機能面からすれば色や柄などのデザインは、必ずしも重要とは言えない要素。でも、あえてその要素を加えてゆくのには、色や柄には気持ちを高揚させる力があるから。」と鈴木は語ります。鈴木が描く、絶妙な色使いと大胆な構図がもたらす、ユーモア溢れる不思議な世界観から「ワクワク」「ウキウキ」するような喜びや楽しさ、心地よさや嬉しさ…。ぜひ会場にてご体感下さい。

vol.1 鈴木マサルのゴールデンウィーク - 傘とテキスタイル - 2017

多くの人々には馴染みの薄いテキスタイルデザインをもっと身近に感じてほしいという思いから、“傘”という定型のアイテムにテキスタイルデザインをのせて、“持ち歩くテキスタイル”という企画を2012年にスタートしたのが本展の始まりです。テキスタイルに施された柄によって、空間に劇的な変化をもたらし、人の気分まであげてしまう。そんな力を鈴木マサルのデザインは持っています。

6年目の開催となる本展では、会期中、鈴木マサル本人が毎日在廊し、テキスタイルをデザインするように色と形で会場をつくります。テキスタイルを広げるように、空間がどんどん変化を遂げる9日間です。

「柄」が生まれる瞬間。いつもはデザイナーにしか見ることのできない瞬間をぜひ会場でご覧下さい。

今年も新作の雨傘（4柄各3色）も発表、発売します。この他、今年2月に発表した新作のファブリック版画や、OTTAIPNUのコレクションも販売します。

Exhibition Outline

タイトル：鈴木マサル of ゴールデンウィーク - 傘とテキスタイル -

会場：ライトボックススタジオ青山

東京都港区南青山 5-16-7

会期：2017年4月29日（土） - 5月7日（日）11:00～20:00

※最終日5月7日（日）は18:00まで

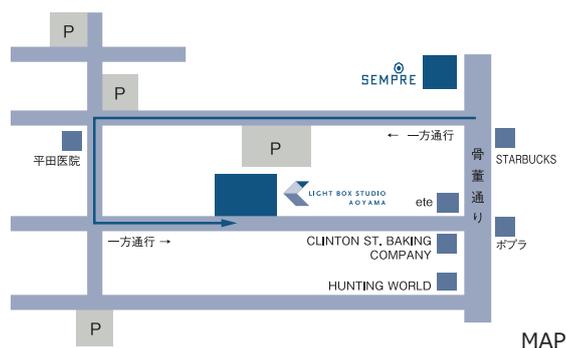
入場無料

主催：株式会社センプレデザイン 有限会社ウンピアット

協力：ムーンバット株式会社 株式会社ファミリア 株式会社ニトムズ

株式会社クォーターレポート 吉井タオル株式会社

会場・DMデザイン：minna（ミンナ）



Event Information

レセプションパーティー 2017年5月1日（月）18:00～21:00 ※参加自由

ゴールデンウィーク中ではありますが、5月1日の夜、ささやかながらレセプションパーティーを開催します。

みなさまお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

WORK SHOP その1

転写シールを貼って、オリジナルの波佐見焼きの器を作るワークショップ！

鈴木マサルの描くモチーフを使って、毎日使うマグカップやプレートをつくりましょう。

制作した器は、波佐見の窯で焼いて、約1ヶ月後にお手元に届きます。

開催日時：4/29、4/30、5/1（レセプション時のみ）、5/5、5/6、5/7 11:00～18:00

予約不要 参加費：マグカップ・プレート 各¥2,500-

※混雑時はお待ちいただくこともありますので、ご了承くださいませ。

WORK SHOP その2

はぎれを使って、オリジナルのアクセサリーをつくるワークショップ by mirom works

OTTAIPNU のテキスタイルのはぎれを使って、ブローチのオリジナルアクセサリーを制作します。講師は、布を使った手づくり アクセサリー、季節のワークショップなどを行うテキスタイルユニット、mirom works（ミロムワークス）。テキスタイルに触れて、手を動かして、色を楽しめるワークショップです。

開催日時：4/30、5/3、 11:00～17:00

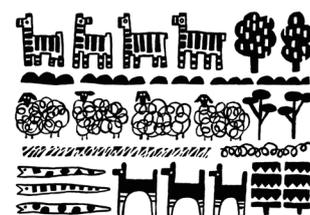
予約不要 参加費：¥2,500-

※混雑時はお待ちいただくこともありますので、ご了承くださいませ。

POP UP CAFE

休日には、コーヒーやハーブティ、パンケーキや日替わりお菓子などを提供します。ゴールデンウィークの清々しい季節。ライトボックスの屋上でのおんびりお過ごし下さい。

開催日時：4/29、4/30、5/5、5/6、5/7 11:00～18:00



鈴木マサルが描くモチーフの転写シールを自由にカットして貼ります。



OTTAIPNUのはぎれでオリジナルのブローチをつくります。(写真はサンプル)

New Items

雨傘

「憂鬱な雨の日や、日差しが強い日でも、気分があがって出かけたいような傘」がコンセプトの傘コレクション。

本展では、雨傘4柄（各3配色）を新たに発表。長傘、折りたたみ傘の2種類で展開します。2016年に発表したシリーズも展示販売します。（一部完売商品もあり）



block lion
長傘 r60 cm ¥13,000-
おりたたみ傘 r55 cm ¥13,000-



pigeon
長傘 r60 cm ¥13,000-
おりたたみ傘 r55 cm ¥13,000-



bashauma
長傘 r60 cm ¥13,000-
おりたたみ傘 r55 cm ¥13,000-



risu
長傘 r60 cm ¥13,000-
おりたたみ傘 r55 cm ¥13,000-

ファブリック版画

鈴木マサルが描き下ろした生地の版画。「隣に寄り添う花」をテーマに「シロツメリス」「チューリップサル」「バラバード」「ヒマワリポニー」の4柄がそろいます。通常ファブリックパネルとは違い、パネルの大きさをあらかじめ決めてそれに合わせてレイアウトして版画のようにシルクスクリーンで刷られています。ファブリックの制作は、鈴木がオリジナルの生地の制作を依頼するプリント工場へ依頼。ベテランの職人が丁寧に手捺染で仕上げています。またフレームは、断面がきれいな北海道産シラカバの間伐材を使用した積層合板でつくられたオリジナル。「家具のような顔」をコンセプトに角を丸面に加工するなど、細部にまでこだわったフレームです。



写真左上：左から、シロツメリス、チューリップサル、バラバード、ヒマワリポニー。W44 × H61 × 3cm ¥18,000-

※ 価格は全て税抜き。

about "OTTAIPNU"

OTTAIPNU（オットアイピヌ）は鈴木マサルが手掛けるテキスタイルブランドです。

大胆な構図、鮮やかな配色と版の重なりから生まれる奥行きのある色彩。動物や植物など日常的な温かみのあるモチーフから、見る人を自然と笑顔にするようなユーモアあふれる色鮮やかなファブリックを中心に、タオルやバスマット、ハンカチ、傘など、生地本来が持つ魅力にあふれたコレクションを展開しています。 <http://ottaipnu.com>

familiar

Special Items of the Exhibition

familiar ZOO bag

ファミリアのロングセラーアイテムであるデニムバッグのものをベースに、創立年数にちなみ67種類の柄を鈴木マサルがデザイン。ファミリア専属の加工者が、刺繍、アップリケ、縫製と全て手作りで仕上げる、世界にひとつしかない「familiar ZOO bag」。アップリケや裏地には、ファミリアの洋服に使用されているリジナルのプリントやチェックの生地が使われています。サイズも通常のデニムバッグよりも大きめにつくられているので、お子様と一緒に出かけする際にもおすすめです。

サイズ：41 × 36 cm ¥30,000-



王様のつもり



最近ちょっと重い



趣味は盆栽



守るものがある



偶然見つけた



好物はどこ？



とくらマニア



食べたのは僕じゃない



確かこっち

Original Items

本展に合わせ、鈴木マサルデザインによるプリントのTシャツ、ハンドタオル、よだれかけ、トートバッグも、銀座本店、代官山店、阪急うめだ本店で展開されます。いずれも楽しい動物が描かれた、数量限定のアイテムです。

※ 銀座本店・代官山店は5/10から、阪急うめだ本店は6/7から展開します。



Tシャツ イヌボーイ/ネコガール
サイズ：80 ~ 100 cm ¥6,000-
※ Tシャツのみ 6/7 から販売。



よだれかけ リスノオヤツ/ソウノゴハン
サイズ：22 × 32 cm ¥2800-

タオルハンカチ
カレンナシーブ/オテンパネズミ
ナリキリライオン/カシコイモンキー
サイズ：25 × 13 cm ¥600-



プリントバック ウサギハウス/ワニガーデン/フクロウランド/シマシマパーク
サイズ：25 × 34 cm ¥6500-



※ 価格は全て税抜き

展覧会に寄せて

自分の仕事がデザインという分野なのかどうか、少し怪しいなあと近頃感じています。私が心血注いで作っている色や柄って、シンプルでクールな最近のデザイン傾向の中ではもはや厄介な存在だったりする訳です。

確かに、色や柄って無い方がスッキリしていてデザイン的。身の回りのものを無地で、白や黒やベージュでそろえた方がシンプルで無理が無くて生活しやすいという事に異論はありません。でもそういうモノや環境って、何か新しいきっかけを与えてくれるものなのだろうか?とも思う。

綺麗な色柄のクッションを部屋に置いたり、真っ赤なカバンを持って出かけてみたりすると、それだけでちょっと気持ちが高まる。それは不安な気持ちかもしれないし、人の目が気になるドキドキかもしれない。でも、その時点で人の感情は変化していて、何か新しい事が始まっていると思うのです。

私の仕事は物事の仕組みを変えるようなデザインでも無く、何かとても役に立つ機能的なデザインでもありません。でも手にした瞬間に気持ちが高揚して、気分が上がる様なものであって欲しいのです。そういう事も大切な機能だと、私は信じています。

楽しい、綺麗、うれしい、面白い。そんな単純な事をありったけ色や柄に込めた仕事の展覧会を、それぞれ趣向を全く変えて2連続で開催します。どちらも是非、ご来場頂ければ幸いです。

それらが誰かの生活の中に入って、誰かの背中を推してくれたら、こんなに嬉しい事はありません。デザイナー冥利に尽きます。

あれ?ならば私の仕事はデザインと言って良いのか?どうだろう。それを確かめる為にも、是非。

2017年3月 鈴木マサル

鈴木マサル (テキスタイルデザイナー)

多摩美術大学染織デザイン科卒業後、栗辻博デザイン室に勤務。1995年に独立し、2002年有限会社ウンピアット設立。2005年からファブリックブランド OTTAIPNU を主催。色鮮やかなハンドプリントによるファブリックを中心に、タオルやバスマット、ハンカチ、傘など、生地本来が持つ魅力にあふれたコレクションを展開しています。自身のブランド以外にも、国内外の多くのブランドからテキスタイルを発表。また、テキスタイル以外にも、様々なプロジェクトに参画し、ファニチャー、プロダクト、アパレル、空間など様々なシーンに向け、パターンデザインや自身のテキスタイルを軸にしたデザインを提供しています。

2014年からスタートした富山の魅力をテキスタイルデザインで表現した「富山もようプロジェクト」が第3回新聞広告賞を受賞。

2016年4月にイタリア・ミラノで開催された展覧会「Imagine New Days」(主催 アイシン精機株式会社)に参画、Milano Design Award 2016 “BEST ENGAGEMENT by IED”を受賞。

2016年8月には初めての書籍「鈴木マサルのテキスタイル」(誠文堂新光社刊)を上梓した。

東京造形大学造形学部デザイン学科 教授。 <http://masarusuzuki.com>



展覧会パートナー

両展覧会の会場とDMのデザインは、デザインチーム minna (ミンナ) が手がけます。

minna 角田真祐子・長谷川哲士 (mayuko tsunoda・satoshi hasegawa)

2009年設立。2013年、株式会社ミンナとして法人化。

デザインをみんなの力にするために、グラフィックやプロダクトなどのジャンルにとらわれず領域を越えて幅広くデザインを行う。グッドデザイン賞、日本パッケージデザイン大賞金賞、TOPAWARDS ASIA 他受賞多数。 <http://minna-design.com>



本件に関するご取材、商品及び画像のお貸し出しに関するお問合せは、下記までご連絡くださいますようお願い致します。

【読者、一般のお客様からのお問い合わせ】

株式会社ファミリア カスタマーサービスセンター 0120-078-345

【本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ】

ファミリア PR 事務局 MAIL:familiar@vectorinc.co.jp TEL:03-5572-7305/FAX:03-5572-6065